



すいた今昔
これは昭和25年頃の原町です。「JOBKの無線鉄塔だけが目立ってましたわ」。この写真を撮影した野口昭雄さんが当時を振り返る。現在は表紙イラストのように住宅と高校になっていて様変わり。ちなみにJOBKは全国で2番目にラジオ放送を開始したNHK大阪放送局のコールサイン。一番は東京のNHKで、サインはJOAKKである。
(写真提供：野口昭雄さん)

厚労省の統計によれば、いわゆる不安定雇用・非正規雇用の典型(ワーキングプワの源)である派遣労働者の数は、99年の派遣労働の原則自由化以降に急増し、04年には227万人、08年には399万人に達した。ところが大きな社会問題ともなったリーマンショックに伴う「派遣切り」の横行で、09年には230万人に減少した。なんと170万人も人が職を奪われたのである。しかも派遣労働者の年齢構成をみると半数以上が35才以下である。この統計からしても、若者が未来を見失い「閉塞感」に陥るのも当然であろう。こんなにも若者を使い捨てる社会の早急な転換なくして、日本社会の未来と再生はないのではないか。



また雇用の安定は、個人の生活の安定だけではなく、実は社会の安定の前提でもある。さらに言えば、日本社会の内在的な消費・需要の源泉でもあり、真の経済成長の源泉でもあるのではないかと。
(刊行委員長/弁護士・徳井義幸)

【お詫びと訂正】 すいた市民しんぶん23号「『子育てするなら吹田』を後退させる『行政の維新プロジェクト』」の記事中の配置基準の説明の、「吹田市の保育園では」を「吹田市の公立保育園では」に訂正し、「民間園でも公立同様の配置基準で公私間格差の助成を受けています」の一文を削除します。関係者の皆様にお詫びして、訂正いたします。

クロスワードパズル

クロスを解いて2重枠の文字をa~g順に並べて下さい。

▼タテのかぎ

- ①子どものケンカに親が出る。そして勝ってしまう。
- ②粉飾決算で評価ガタ落ち。カメラや内視鏡メーカー。
- ③吹田市、佐井寺地区にある新興住宅街。5月の丘で何と読む。
- ④忍者の里。甲賀⇄
- ⑤暴力団との付き合いがバリエアウト! 吉本興業の漫才師、島田〇〇〇。
- ⑩阪急千里線の始発・終着駅。駅前商店街はディオス。南千里⇄
- ⑫おても〇〇。名指揮者のカラ〇〇。北朝鮮の首都はピョン〇〇。
- ⑭ブラジル音楽。郷ひろみの「お嫁」。
- ⑯今年の干支。

▼ヨコのかぎ

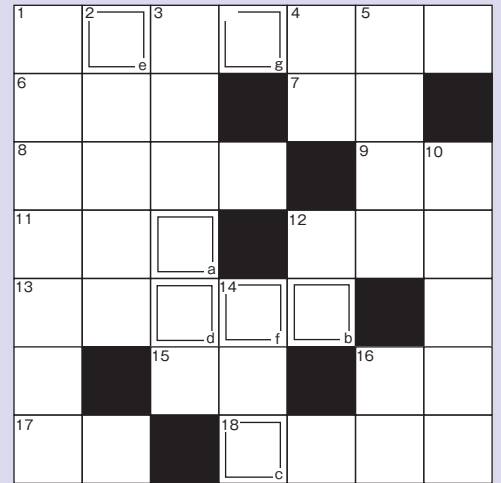
- ①ダブル選挙で勝利。橋下さんが進める大阪都構想を進める地方政党。

- ⑥大阪市が都になれば、市立大学は〇〇〇〇大学に?
- ⑦放射能が降り注いだ地域ではこの病気が心配。悪性腫瘍。
- ⑧かつての中国の首都。一大虐殺。一錠。カボチャの異称。
- ⑨錠い⇄
- ⑩デパートガール、略して?
- ⑫談志が死んだ。竹やぶ〇〇〇
- ⑬サザエさんの旦那さま。妻の家に住みマイホームパパでいることを、〇〇〇〇〇〇現象というらしい。
- ⑮前首相。空き〇〇と揶揄されたことも。
- ⑯風邪をひくと咳や〇〇が出て苦しい。
- ⑰—喰いねえ。最近は廻っているものが多い。
- ⑱ブラック〇〇と呼ばれる外来魚をルアーで釣ること。

◆応募方法◆

カギを解き、2重枠aからgまでの文字を順に並べてできる語句が回答です。①ハガキまたはメール、FAXで回答、住所(〒)、氏名、すいた市民しんぶんへのご意見・ご感想を②め切:2月29日(当日消印有効)③応募先 はがき:〒564-0032吹田市西本町1-19-35 メール:suite-up@xa2.so-net.ne.jp FAX:06-6242-8420④正解者の中から10人に図書カード(1000円分)、「ご意見」掲載者には図書カード(500円分)を送ります。

※ヒント・吹田に本拠地を構えます。



▼井上市長のすすめる「維新プロジェクト」で出されている項目が、具体的に決まろうとしていきます。吹田市の財政は、国や府の基準を上回る事業すべてを見直し対象にするほど厳しくないと考えています。このプロジェクト以外にも先日の経営戦略会議では、市民病院も一般地方独立法人への移行をめざすことが確認されました。自治体は、まず市民生活を第一に考えるべきではないでしょうか。(一)

▼梅田では、新しい百貨店などの参入によりパイの奪い合いは激化し、中心部から遠いファッションビルは客足は落ちています。高層ビル建設ラッシュも進行中で、変貌ぶりはめざましい。一方、冬を迎え、被災地の仮設住宅のくらしは厳しさを増している。梅田に出るたび思うのは、「そんなにビルがあるんかい?」。(二)

▼梅田では、新しい百貨店などの参入によりパイの奪い合いは激化し、中心部から遠いファッションビルの客足は落ちています。高層ビル建設ラッシュも進行中で、変貌ぶりはめざましい。一方、冬を迎え、被災地の仮設住宅のくらしは厳しさを増している。梅田に出るたび思うのは、「そんなにビルがあるんかい?」。(二)